

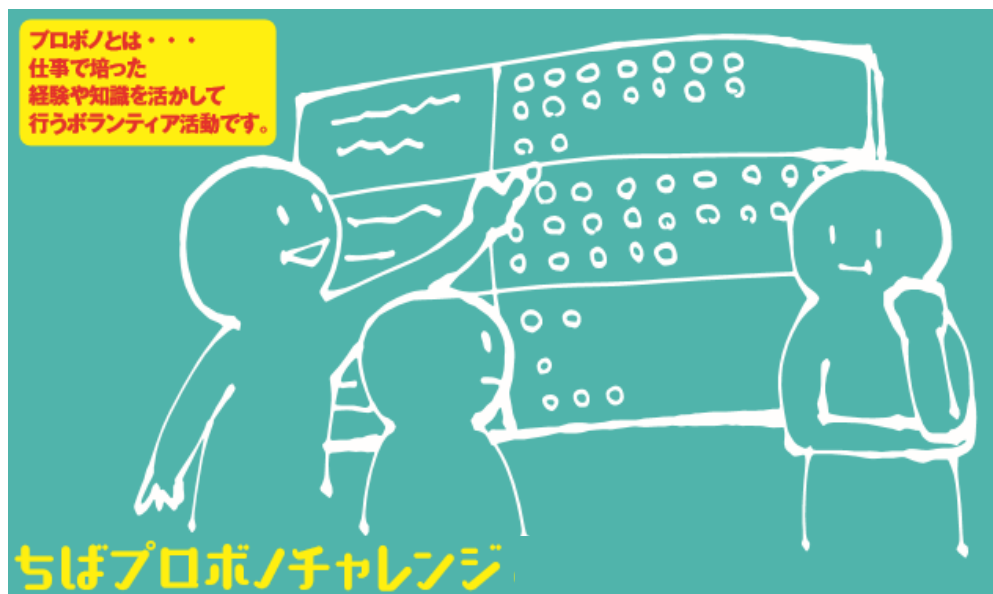
「ちばプロボノチャレンジ2020」 事業説明、 支援団体・社会人ボランティアの募集について

－ 目次 －

1. **事業説明**
2. 「プロボノ」とは？
3. 「ちばプロボノチャレンジ2020」とは？
4. 支援団体 がプロボノへの参加で期待できるもの
5. 社会人ボランティア が「ちばボノ」に期待できるもの
6. 支援メニュー例
7. 参加の流れ（概略）について
8. 新型コロナウイルスの感染拡大防止に関連する対応について
9. 昨年のプロボノ活用事例
10. 昨年の参加団体のアンケート回答より
11. **支援団体の募集について**
- 12～14 支援団体 プロボノ参加の流れ①
15. 支援対象団体について
16. 応募方法
17. 支援団体側で想定される費用について
18. **社会人ボランティアの募集について**
- 19～21 社会人ボランティア 参加の流れ
22. 社会人ボランティアの応募方法について
23. 社会人ボランティアの方にご了承頂きたいこと

「ちばプロボノチャレンジ2020」

事業説明



千葉県委託事業「令和2年度千葉県
ボランティア参加促進事業」

* 11/1のオリエンテーションまでのプログラムが
千葉県主催となります。

企画・運営： 認定NPO法人
ちば市民活動・市民事業サポートクラブ

「プロボノ」とは？

仕事で得た知識や経験、専門性を活かしたボランティア活動

プロボノとは、ビジネススキルや仕事で得た経験・知識を活かして、社会的、公共的な目的のために行うボランティア活動のひとつの形です。

「プロボノ」の語源はラテン語のPro Bono Publico（公共善のために）という言葉です。

Pro	Bono	Publico
For	Good	Public
↓	↓	↓
～のために	善・よいこと	公共的な

「ちばプロボノチャレンジ2020」は プロジェクト型プロボノです

NPOクラブでは、「運営上の困りごとを解決したい地域活動団体」と「社会人ボランティア」をつなぎ、様々な知識や経験をもつ人々がチームになって、支援内容と期間を絞って行うプロジェクト型のプロボノをコーディネートします。

事前の情報やサポートが得られるため、忙しい社会人ボランティアや初めての場合でも、参加しやすいプログラムとなっています。

～プロジェクト型プロボノとは～

チームで 支援！

得意分野のスキル
や経験を活かして

約3カ月間！

短期間で成果物を
作成します

サポートします！

事務局が両者を
サポート

プロボノとはもともと・・・

もともとはアメリカやイギリスの法律関連職の人々が、無報酬で行う公益事業のことを指していました。欧米では、現在、弁護士業界に限らず、中小企業診断士やコンサルタント、金融、営業など多岐に渡る職業のビジネスパーソンがプロボノ活動をおこなっています。

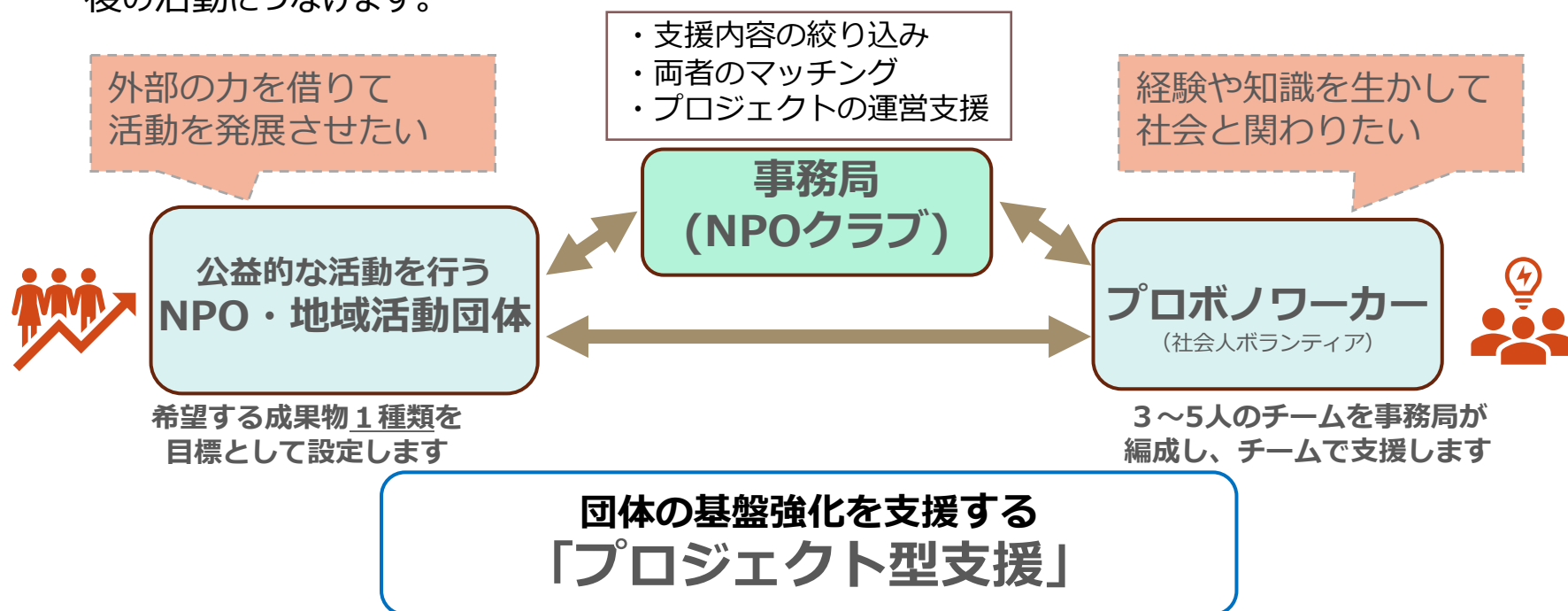
日本では2010年頃から始まり、被災地支援・復興で各方面の専門家が尽力し、浸透してきました。仕事だけでは得がたい経験や自己実現感、人間的なつながりなどを感じて、家庭や職場とは違った第3の居場所と考える人も。働き方改革による長時間労働の是正や多様な働き方が進むことにより、選択肢のひとつとして、今後さらに広がることが期待されます。

「ちばプロボノチャレンジ2020」とは？

このたびのコロナ禍で、地域で活動する団体から、今後の活動方法や方向性に悩んでいる、活動縮小により寄付や会費が集めづらい、運営状況が一層厳しいなどの今後の苦慮する声が多く聞かれます。「Withコロナ」において新たな対応が求められる今、団体個別に柔軟に対応できる支援の手が必要だと感じます。

「ちばプロボノチャレンジ2020」では、社会人ボランティアの外部からの視点やビジネススキルを活かした支援の手をかりて、団体の課題解決の方法と一緒に模索します。

日常の活動支援ではなく、団体活動の基盤となる団体運営に関わる部分の支援を行うことで、今後の活動につなげます。



支援団体 がプロボノへの参加で期待できるもの

組織運営上の課題解決につながる、**具体的な成果物**が得られます

活動を広げたり、強化することに役立つ具体的な成果物の提供を通じて、団体活動の発展を応援します。

外部の市民の視点を取り入れることで、**組織の活性化**につながります

企業等で活躍する人材との交流を通じて、メンバーの活動意欲の活性化のきっかけをつくります。

他団体の活動を知り、**自団体の活動を伝えるきっかけ**になります

今年度は5～10団体を支援。他地域の団体との情報交換、自団体の情報発信ができます。

専門的で質の高いサポートを、**無償で受けることができます**

団体の課題解決に向けて、普段接する機会が少ない多様な世代、人材との協働が可能になります。

(※ただし、印刷物の印刷経費、ホームページ導入費等の実費経費は、団体側の負担となります。)

社会人ボランティアが「ちばボノ」に期待できるもの

「ちばプロボノチャレンジ2020」

事務局がサポートに入るため、初めてでも参加しやすい！

ボランティアが初めてで何から始めようか迷う方や、プロボノが初めてで不安な方も、困ったときは事務局のサポートも受けられます。

支援期間・内容が明確で、自分の事情や希望にあわせて参加できる！

約3カ月のプロジェクト型なので、予定が立てやすく、週3～5時間ほどのペースなので、仕事をしながらの参加がしやすくなっています。支援したい団体や活動分野の希望も伝えられます。

(支援希望は伝えられますが、マッチングの都合上、希望通りにならない場合もあることをご了承ください)

団体の基盤強化という要の部分に、自分のスキルや経験を活かして関われ、成果を感じやすい！

団体からの直接の感謝の言葉に、自分の経験が貢献できたことを実感！ご自身の仕事の魅力や社会的な意味を再確認する方も。

チームで支援を進めるなかで、異業種や他世代の人との交流ができ、視野や人間関係が広がる！

普段触れ合う機会のなかった人たちと、ひとつのことを成し遂げるなかで、全く違った視点や感じ方に会えるチャンスです。支援団体のメンバーとの交流も、視野を広げてくれるでしょう。

▼支援メニュー例▼

運営を改善・強化したい！

運営マニュアル作成（手順書）

メンバーがもつノウハウを「明文化」し、初参加者でも手伝える体制づくりを応援します。

作業効率化の提案

作業内容の棚卸・整理を行い「見える化」することで、効率化するための提案を行います。

会計業務改善提案

経費精算書や各種台帳、関係書類の見直しと改善提案を行います。

参加の輪を広げたい！

オンライン環境の整備

「With」コロナ
の対応に！

オンライン会議や講座ができるような環境づくりのための提案や導入時の支援を行います。

チラシ案、HP制作支援

「With」コロナ
の対応に！

伝えたい人たちに、イベントや諸活動への参加を訴える効果的なチラシ、HP制作を行います。

資金調達を強化したい！

営業資料or 作成

「With」コロ
ナの対応に！

企業との連携・協働の実現に向けて、現状の営業資料の作成または改善・更新を行います。

資金調達案の提案、寄付管理

寄付管理の効率化検討、および、必要な「ツール」の構築を支援します。

活動の刷新や見直しをしたい！

アンケート活用

「With」コロ
ナの対応に！

受益者のニーズや要望、または、団体の活動の意義や価値について数値化して把握します。

ニーズ調査

活動やイベント等の利用者・支援者等への調査を通して、効果的な改善方法等を整理・提案します。

課題整理ワークショップ

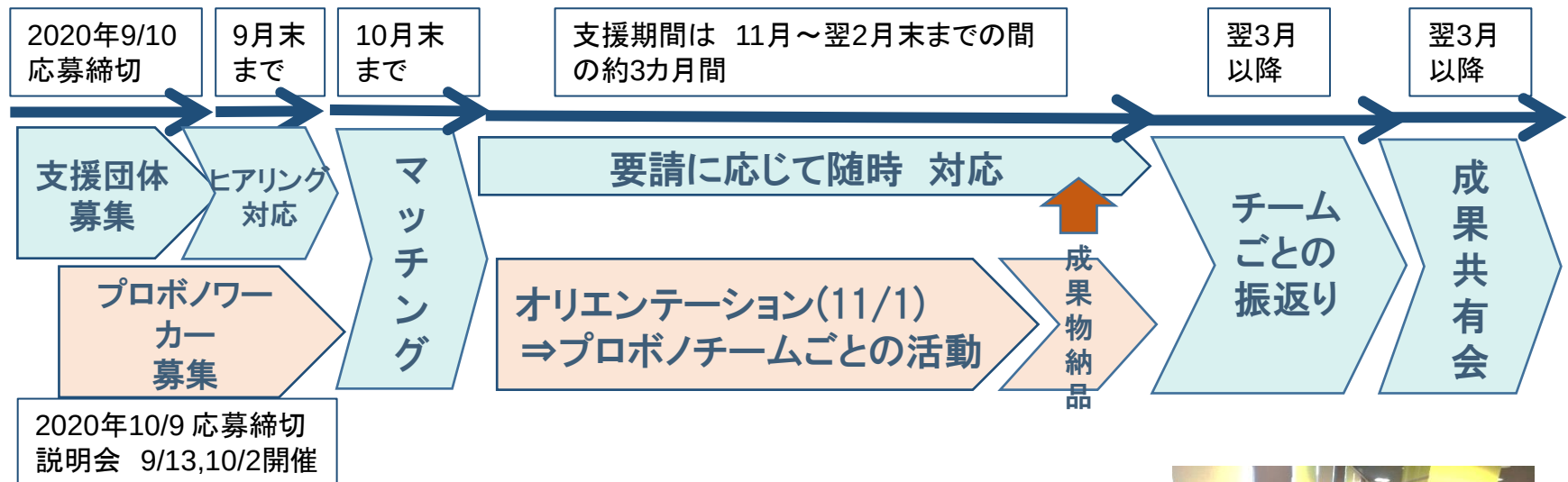
「With」コロ
ナの対応に！

団体の課題を棚卸・整理し、団体の在り方や課題解決の方向性を一緒に検討します。

※ その他のニーズ・課題については事務局にご相談ください

参加の流れ（概略）について

- ・千葉県内を拠点とする公益的、社会的な活動を行っている**団体の基盤強化を支援**します。
- ・仕事の経験やスキルを活かした社会貢献活動に関心のある社会人やシニアを、プロボノワーカーとして別途に募集し、事務局が支援団体とマッチングします。
- ・プロボノワーカーは、**3～5名のチーム**で約3ヶ月の期間で支援します。



新型コロナウイルスの感染拡大防止に関連する対応について

1. 対面説明会やオリエンテーションなどの事務局が開催する会合について

・マスクの着用や咳エチケット、消毒の実施にご協力ください。3密を避け、ソーシャルディスタンスを保てるよう配慮し、会場定員の半数以下の人数で実施します。状況によっては、オンライン実施となる場合もあります。

2. 支援団体の応募後の事務局によるヒアリングについて

・団体の活動状況や要望を把握し、限られた期間での支援を成果の高いものとするため、事務局によるヒアリングを行います。その際、応募団体のオンライン環境の状況と希望により、事前にメールや電話で協議し、オンラインでの打ち合わせ方法を検討します。（事務局は、オンライン会議アプリ「Zoom」などの使用が可能です）

3. プロボノワーカーとの打ち合わせについて

・オンライン会議の活用により、訪問による打ち合わせ回数と対面人数をできる限り減らすよう配慮し、感染の拡大状況によって判断しつつ慎重に進めます。

・感染拡大の状況により、プログラムの延期または中止になる場合もありますが、ご了承ください。実施判断は、支援団体への意向をもとに次の3つの場合に分けて検討します。

①オンラインのみで実施を希望⇒ プロボノチームによるオンラインツールの検討

②対面で実施を希望⇒ プロボノチームメンバーの意向を確認し実施方法を検討または延期

③延期を希望

・対面での打ち合わせの際は、マスクの着用や咳エチケット、消毒の実施、3密を避け、ソーシャルディスタンスを保つためのご協力をお願いします。

4. 事務局スタッフの勤務体制について

・8月現在は通常勤務をしておりますが、状況により在宅勤務や時差出勤を併用する場合があります。その場合は、事前にお伝えし、担当スタッフとは連絡が取れる体制を取らせていただきます。

＜昨年のプロボノ活用事例＞

5つの高齢者支援を行う地域福祉団体を対象に、プロボノワーカー16名で支援を行いました。

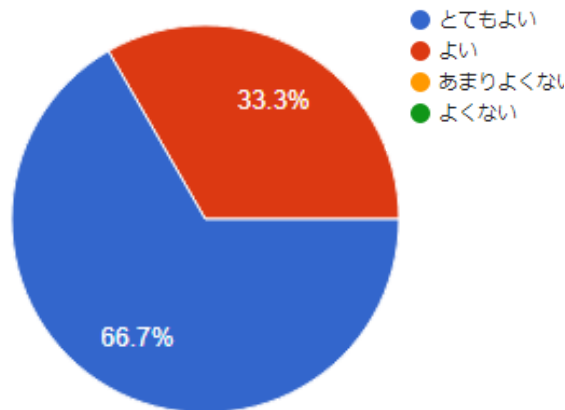
団体名	活動内容概要	プロボノ活動内容	成果物
一般社団法人 セカンドライフ ファクトリー (柏市)	多様な能力、趣味を通じた市民ネットワークを構築、就労・ボランティア等のシニアの社会参加をすすめる活動を行っています。	関連各団体のヒアリング、事務局会議や実施講座の傍聴など現場の声や情報を拾ったうえで、過去3年の財務分析に加え、SWOT分析により現状の分析資料を作成。今後の組織運営の方向性への提言もまとめました。	組織運営上の課題整理と提案
特定非営利活動 法人 船橋ウォーキング・ソサイエティ (船橋市)	ウォーキングでの健康増進、維持を実践し、仲間づくりを行う。ウォーキング指導資格者の講師派遣も行い、会員の育成など、会への参加による「社会参加と生きがいづくり」もすすめています。	更新が滞りがちだったWeb上の発信方法を検討したうえで、届けたい情報と対象などを整理しました。新しいホームページとブログを作成し、団体側と協力しながら作業を進めました。今後、維持管理できるような体制づくりを含め、提案しました。	Web上の情報発信方法の改善策の提案
特定非営利活動 法人 千葉西地域包括 多職種の会 (千葉市)	生活援助・終活支援、未病改善支援・健康の維持増進の普及啓発、社会参加支援に関する事業を行うとともに、医療・介護等に携わる人々に対し、専門知識のスキルアップ及び多職種の連携推進に関する事業を行っています。	団体へのヒアリング、事務局会議実施講座の傍聴から現状分析を行い、活動目的に沿った運営を行うために、団体の3年計画を立てるワークショップを行いました。現状の課題を整理し、今後の事業運営の方向性への提案資料を作成しました。	課題整理と事業運営上の提案
御成台三丁目自治会 支え合いの会虹 (千葉市)	自主的に集まった自治会会員、民生委員を中心に、見守り活動、生活支援（ごみ捨て、草取り、庭木の剪定など）を行うほか、自治会のサポート、体操、カフェ、イベントなどを行い、体力向上や地域での繋がり作りの機会を提供しています。	活動を広く知ってもらい、担い手を増やすため、集会所カフェの周知へつながるチラシ作りを行いました。現状分析を行い、今後のターゲットとなる層に訴えかけられるようなホームページの作成と運用の提案を行いました。	チラシ・団体ホームページの作成と運用
特定非営利活動 法人 サポートセンター花千 (香取市)	香取市を中心に介護保険対象外の日常生活サポートや福祉有償運行のほか、地域住民の交流の場の提供、イベント開催を行っています。自分らしい豊かな生活が地域で送れるよう、柔軟にサポートしています。	活動を地域に周知し、会員獲得につなげるため、リーフレット案を作成。連携機関とのワークショップや会員の属性分析に基づいて、広報物の配布方法の提案もまとめました。	団体リーフレットの作成と配布方法の提案

昨年の参加団体のアンケート回答より

(回答者 プロボノワーカー15名、支援先団体 5団体)

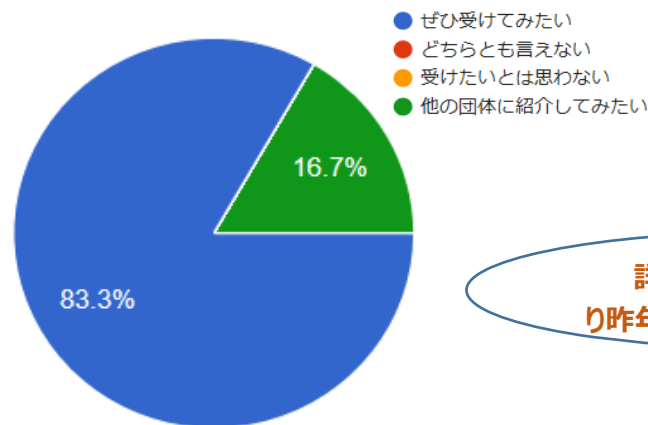
【支援先団体への質問1】

1. 今回プロボノの支援を受けて、全体としてよかったと思いますか？



【支援先団体への質問2】

今後、プロボノによる支援をまた受けてみたいと感じますか？



【支援先団体への質問3】

今回のプロジェクト以外に、プロボノを活用して解決したい課題は？

- ・後継者育成問題
- ・ボランティアの募集・育成活動
- ・例えば、「産官学民連携の実際」のようなテーマ

詳しくはNPOクラブ ブログより
昨年の活動報告をご覧ください

《参加団体からの感想》

- ・こちらのできない、気がつかないことを提案され参考になった。
- ・同じ業界でない方からの聞き取りや意見などに答えることで、自分たちの活動を整理することができた。熱心に取り組んでいただき、よいものができました。
- ・今回の支援はウェブサイト制作にとどまらず、自団体の活動の捉え方まで踏み込みました。新スタッフが団体のことを理解する良いきっかけになったと思います。新しいウェブサイト経由でメディアから問い合わせがあるなど、早速、広報効果も現れました。
- ・プロジェクトへ参加できたことで、利用する方へのアプローチ力が強くなったと感じます。また、(プロボノによるワークショップを経験して、団体の活動や広報を行う際に) 繋がれる場所の認識もわかり、大きく活動を広げることができると思います。
- ・今回は、プロジェクトに参加でき貴重な経験が出来ました。今後は、スタッフへも知識の落とし込み研修を行いたいと思っています。考え方自体も、変わりつつあります。このプロジェクトに参加できたことを、活動の糧にし、頑張っていこうと切に思っています。

「ちばプロボノチャレンジ2020」 支援団体の募集について

千葉県委託事業「令和2年度千葉県
ボランティア参加促進事業」
* 11/1のオリエンテーションまでのプログラムが
千葉県主催となります。

企画・運営： 認定NPO法人
ちば市民活動・市民事業サポートクラブ

支援団体 プロボノ参加の流れ① 応募～支援内容決定

9月10日(木)

支援団体 募集締切

(メールや電話でのお問い合わせのほか、随時Zoomでの事業説明にも対応します。応募はエントリーシートの提出をお願いします。
ヒアリングを行いますので早目の応募をおすすめします。)

9月上旬まで

書類審査・個別団体ヒアリング

(事務局が団体ごとに日程調整のうえ、Zoomまたは個別訪問にて、活動状況や要望をヒアリングします。状況把握のため、参考資料の提出をお願いする場合があります。)

10月末まで

支援内容の確定、支援の同意

(プロボノワーカー* 3～5名のチームを事務局が作成、団体とマッチング。
状況や要望を整理しながら、支援内容を団体と話し合いながら確定します。)

* プロボノワーカーとは、プロボノを行う社会人ボランティアのことを指します。

プロボノチームとの
顔合わせへ

応募多数の場合は、ご希望に添えない場合があることをご了承ください

支援団体 参加の流れ② 支援開始～プロジェクト前半

1

プロボノチームとの顔合わせ（キックオフ）

活動の現場をまずは見てもらいます。今年度は状況によりオンラインのみでのやりとりとなる場合もあります。
プロボノワーカーの支援先への理解を深め、プロジェクトの目的と成果目標、今後のスケジュールを確認します。

11月以降 団体ごとに

2

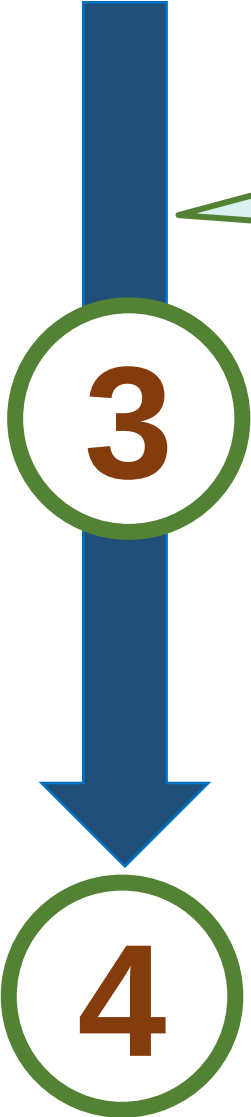
プロボノチームの活動中の対応

活動現場訪問・ヒアリング・個別作業等プロボノワーカーはチームごとに提案に向けた具体的な作業を行います。

※ヒアリングでは団体のメンバーや関係者、その他、団体の活動につながるのある方などをヒアリング先としてご紹介いただく場合など、必要時は団体の方にも、対応していただきます。

11月～翌2月頃の約3カ月間

支援団体 参加の流れ③ 後半～成果物納品、成果共有



プロボノワーカーより成果物が納品されます。
(2020年2月末まで)

＊ 支援先団体とプロボノワーカー参加者双方の合意によって、
活動期間終了後も継続的に団体を支援してもらうことも可能です。

チームごとの振り返り

完了後アンケートに回答いただいた後、これまでについて振り返ります。
団体メンバーとプロボノチーム全員で成果物の使い方や今後の活動での
活かし方なども検討します。状況によりオンライン会議やメールによる
書面のやり取りとなる場合があります。

3月以降

成果共有会への参加

成果と活動内容について各チームごとに発表を行い、
他団体と情報共有、情報交換できます。状況によりオンラインまたは
書面で行う場合もあります。

3月中旬以降

支援対象団体について

【支援対象となる団体】

社会的、公益的な活動を行う千葉県内を活動拠点とする地域活動団体で、団体の基盤強化を行いたい団体

【対象となる団体の種別例】 ※個人の方、宗教団体、政治団体等は支援対象となりません。

- (1) 任意団体（市民活動団体）
- (2) 地域活動団体（町内会・自治会・老人会等）
- (3) N P O法人
- (4) 社会福祉法人
- (5) 各種公益法人（一般・公益社団法人、一般・公益財団法人、等）
- (6) その他、千葉県が個別に認めた団体

【支援団体数】

5～10団体程度

※ 応募多数の場合は、ご希望に添えない場合があります。

支援団体 応募方法

応募団体エントリーシートに必要な事項をご記入の上、下記Eメール宛に添付のうえ、御送信ください。シートは、下記ページ内よりダウンロードください。

▶ **応募団体エントリーシート**のダウンロードはこちら
<https://blog.canpan.info/npo-club1/archive/495>

【お問い合わせ・お申込み・事務局】

認定NPO法人

ちば市民活動・市民事業サポートクラブ（NPOクラブ）

TEL：043-303-1688 FAX：043-303-1689

Email：npo-club★par.odn.ne.jp（★を@に替えてください）

ホームページ：http://www.npoclub.com

主催：千葉県

（11/1のプロボノワーカーのオリエンテーションまでのプログラムが千葉県主催です。）

応募締切

9月10日（木）応募締切
⇒9月25日まで追加募集！

支援団体側で想定される費用について

- プロボノによる支援、プロジェクトにおける成果物作成にかかる労力、技術料は無償で提供します。
- 費用に関する以下の点をご理解の上、ご応募願います。

＊ ＊ ＊ 団体側に発生が想定される費用 ＊ ＊ ＊

- ①プロボノワーカーとの打ち合わせ等の際のプロボノワーカーの交通費（電車・ガソリン代・駐車料金等）の負担に関しては、支援開始時に両者で話し合い、事前に取り決めを行います。
また、プロボノに係る自団体メンバーの交通費はご負担願います。
- ②チラシ等印刷物支援の場合、印刷・配送等に係る諸費用（印刷費、郵送費等）
- ③有償画像素材等の購入に係る費用
- ④ホームページ作成に関わる有料のドメイン取得費、維持管理費など
（一定の利用枠の制限内なら、無料で開設、維持管理できるものもあるので、導入前に費用に関しても、プロボノワーカーと相談のうえ決定していただきます。）
- ⑤その他、本プログラムの実施に関連して支出した雑費
（ワークショップ開催時の文房具代・消耗品費等、オンライン会議や電話などの通信費等）

＊ ご不明な点は、ご遠慮なく事務局までお問合せください。

「ちばプロボノチャレンジ2020」

社会人ボランティアの募集について



千葉県委託事業「令和2年度千葉県
ボランティア参加促進事業」
* 11/1のオリエンテーションまでのプログラムが
千葉県主催となります。

認定NPO法人
企画・運営：ちば市民活動・市民事業サポートクラブ

社会人ボランティア 参加の流れ① 募集～マッチング (プロボノワーカー)

2020年 9月10日(木)	支援団体 募集締切
9月上～中旬	支援団体の書類審査・個別ヒアリング 事務局が団体ごとに個別訪問し、活動状況や要望をヒアリング
10/9(金)まで 説明会 9/13,10/2	プロボノワーカーの募集・説明会&前年度報告 説明会に参加後、登録シートを提出して、登録完了です！
10月下旬	マッチング⇒支援団体のご連絡と支援の同意 プロボノワーカー3～5名のチームを事務局が作成し、支援団体とマッチング。支援内容の詳細は、団体と話し合いながら確定します。
	応募多数の場合など、ご希望に添えない場合があることをご了承ください
11/1(日) 13:30～ 千葉市生涯学習センター	プロボノワーカーのオリエンテーション プロボノチームの皆さまの顔合わせと支援先の事前情報を確認！ (午後はチームごとの活動も可能です)

プロボノワーカー参加の流れ② 支援開始～プロジェクト前半



1

支援団体との顔合わせ（キックオフ）

活動の現場をまずは見学し、活動状況を把握しながら、団体の目指す方向やそれを妨げている問題など、支援先団体への理解を深めます。
今年度は状況によりオンラインのみでのやりとりとなる場合もあります。

約3か月間のプロボノ活動での目的と目標、今後のスケジュールを確認します。

11月1日以降 団体ごとに日程調整のうえ

2

プロボノチームごとの活動

活動現場訪問・ヒアリング・個別作業等プロボノチームごとに活動を行います。
提案に向けた具体的な作業を行い、事務局がサポートします。

チーム内メンバー内のやり取りや支援団体への連絡は、グループで相談のうえ、グループメールやネット会議などを活用するなど、効率的に作業を進めていただき、週4～6時間程度を目安に成果物を協力して、仕上げます。

11月上旬～2月頃

プロボノワーカー参加の流れ③ プロジェクト後半～成果発表

成果物を完成させ納品！（2020年2月末まで）

＊ 支援先とプロボノ参加者双方の合意によって、活動期間終了後も継続的に団体を支援することも可能です。

チームごとの振り返り

完了後アンケートに回答いただいた後、これまでにについて振り返ります。団体メンバーとプロボノチーム全員で成果物の使い方や今後の活動での活かし方なども検討します。状況によりオンライン会議やメールによる書面のやり取りとなる場合があります。

3月以降

成果共有会への参加

成果と活動内容について各チームごとに発表を行い、他団体と情報共有、情報交換できます。状況によりオンラインまたは書面で行う場合もあります。

3月中旬以降

社会人ボランティアの応募方法について

【募集期間】2020.8. 17(月)～10. 9(金)

【募集対象】社会人としての経験、知識を地域活動に役立てたい人 50 名程度

(IT・Web関係、広報、デザイン、マネジメント、マーケティング、総務、会計など専門的な知識・経験をお持ちの方はもちろん、一般的なビジネススキルをお持ちの方もご活躍いただけます。退職された方も。)

【支援期間】11 月～2 月のうち約 3 か月間の週 3～4 時間程度を想定。

【応募方法】**プロボノ参加希望者は、対面、オンラインのいずれかの説明会にご参加ください。**(Zoomの使用に不安のある方は、事務局までご相談ください。)

「プロボノワーカー説明会&前年度活動報告 参加申し込みフォーム」

(各開催日の前日締切)

<https://forms.gle/JnuX9EKBF1js6Emw9>

こちらのコードからも申し込めます↓

— プロボノワーカー説明会&前年度活動報告会 —

- 対面説明会 2020.9.13(日) 13:30～15:30
(千葉市生涯学習センター 大研修室)
- オンライン説明会 2020.10.2(金) 19:00～21:00
(Zoom を使用)

※プロボノ登録希望以外の方も、関心のある方は、同フォームより「説明会&前年度報告会」にお申込みいただけます。



社会人ボランティアの方に ご了承頂きたいこと

- プロボノによる支援、プロジェクトにおける成果物作成にかかる労力、技術料は無償での提供になります。
- プロボノにより得た団体の個人情報などに関しては、慎重に取り扱い、他へ流出しないようご注意願います。
- 費用に関する以下の点をご理解の上、ご応募願います。
 - ①団体との打ち合わせ等の際の交通費（電車・ガソリン代・駐車料金 等）の負担に関しては、支援開始時に団体側と話し合い、事前に取り決めを行います。
 - ②チームごとのオンライン会議や電話・メールのやり取りに関わる通信費やコピー代などをご負担いただく場合が「ありますが、事務局でZoomの有料プランの使用やコピー機の使用など可能な限りサポートさせていただきます。
- プロボノ期間中の保険として、加入日から翌年3月末日まで有効な社会福祉法人 全国社会福祉協議会の「ボランティア活動保険」をおすすめしています。

* ご不明な点は、ご遠慮なく事務局までお問合せください。